

令和5年（2023年）度行政評価シート【個表】

令和 5 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	介護保険課長	吉田 水香
健福-30	高齢者生活支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	介護保険課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	高齢者いきいき課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	多様性のある福祉サービスの充実

1 事業の目的

対象	介護保険サービス利用者等
意図	介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。
効果	利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

2 令和4年(2022年)度実施した事業の概要

・社会福祉法人が運営する施設等の利用者で生活が困難な方に対し、利用者負担分を軽減する本事業は、社会福祉法人の軽減額が補助対象額に達しなかったため、補助を行わなかった。  
 ・物価の高騰により、運営経費が増大している介護保険サービス事業所に対して、物価高騰分を補助金として交付することで、経営悪化を防ぎ、介護サービスの提供に対する影響の軽減を図るとともに、高齢者福祉の向上に資することを目的として補助した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業	実績なし	-	- / 0	- / 25	- / 25	
02	物価高騰等に伴う介護保険サービス事業所支援事業	物価高騰等に伴う介護保険サービス事業所支援補助金	-	/ 36,525	/ 0	/ 0	
03				/	/	/	
04				/	/	/	
05				/	/	/	
06				/	/	/	
07				/	/	/	
08				/	/	/	
09				/	/	/	
10				/	/	/	
		財源内訳	国県支出金	36,525 /	18	18	
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	0 /	7	7	
			事業費の合計(千円)		36,525 /	25	25
			人件費(千円)		760	7,793	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.5	0.1	0.1	1.0		
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業	社会福祉法人が実施する介護保険事業全体の経費を基に補助額を算定するため、指標設定にはなじまない。	利用者負担額を軽減した社会福祉法人に対し、補助金を交付することで、被保険者の負担を軽減する。	-
02	物価高騰等に伴う介護保険サービス事業所支援事業	物価高騰による介護保険サービス事業所の経営悪化を防ぎ、介護保険サービスの事業継続に向けた支援事業のため、指標の設定にはなじまない。	物価高騰による介護保険サービス事業所への影響を軽減し、介護保険サービスの継続的な提供に寄与した。	引き続き、国、県の動向を注視していく。
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

**(3) 総合評価** ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】  拡充  改善・変更  現状維持  縮小  休止・廃止  
社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度について、シニアガイドや市ホームページにて周知していく。また、市内事業者へ物価高騰による支援補助金を支給し、利用者負担の増加を防ぎ、高齢者福祉の向上に資することができた。

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)								単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)								単位
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	補助金の支給条件が異なるため、他市と比較することができない。
--------------------------	--------------------------------